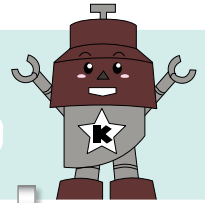




イベントスケジュール



10月

7日(土)~9日(祝) →21ページ

川口グリーンフェスティバル2017
場グリーンセンター

8日(日)

青木町公園陸上競技場改修記念式典
場青木町公園総合運動場



市産品フェア

7日(土)~9日(祝) →20ページ

第84回秋の安行花植木まつり
場川口緑化センター

27日(金)~29日(日) →2・3ページ

川口市産品フェア2017
場SKIPシティ

11月

土・日曜、祝日

開園50周年記念イベント
場グリーンセンター

3日(祝)・4日(土) →14ページ

第26回緑と大地の豊年まつり
場植物取引センター・川口緑化センター



グリーンセンター 大温室

12日(日)

荒川ふれあいまつり2017
場浮間ゴルフ場



ワンポイント

手話講座



今月はコミュニケーションに欠かせない「おはよう」を紹介します。朝の挨拶を通してたくさんの人と交流を深めましょう。

今月の手話



おはよう

右手でこぶしを作り、こめかみのあたりに当ててから、下ろします。



軽くおじぎをしながら、向かい合わせた人差し指を折り曲げます。(人と人が挨拶をしている様子を表します)

問障害福祉課 ☎048-259-7926

ひと

夢を届けるベーゴマ

国内唯一のベーゴマ製造所社長

辻井俊一郎さん

(弥平)

「チツチのチー」掛け声とともに一斉に放たれるベーゴマ。勢い良く回りながら、ぶつかっては弾けを繰り返す。わずか数秒の勝負だが、大人も子どもも夢中になれる。「年齢の違いも一切なし、初めて会った人も対戦すればもう仲間です」と魅力を語る。

数年前の在庫が底をつきかけたころ、当時の社長に「続けるかはお前の判断一つだよ」と言われ、気づけば知り合いの鋳物工場に向かっていた。努力のかいあり、親しくしている鋳造所でどうにか月に数千個程度の生産ができるようになった。

路地裏の遊びとして親しまれ、最盛期には年に100万个を製造するほどの人気だったベーゴマ。しかし、都市化や職人の退職がきっかけで製造を終えることに。国内唯一のベーゴマ製造所閉鎖のニュースは大きな反響を呼び、ベーゴマ人気は再燃した。問屋から存続を願う声や、中には小学生からお小遣いが入った手紙まで届いた。用意して

16年前に設立した「川口ベーゴマクラブ」。レトロブームに乗って愛好者は全国に広がり、200人を超える会員を集め、各地に60以上のグループができた。毎年、全国ベーゴマ選手権大会を川口で開催している。「私なんかは全然ダメ、みんな強すぎて勝てません。言葉に反し、嬉しそうな表情を浮かべる。設立当時から行っているベーゴマ道

場はこの20年間で一度も中止したことが無い。悪天候でも参加者が来るため、会場変更やテントを張って開催している。「こうなるとやめる訳にはいかない。できる限り続けるつもり」と意気込む。さらに、5年前には全日本ベーゴマ協会も設立。「ベーゴマの楽しさを分かってもらって、ベーゴマ文化を継承していくことが、作っている側の責任ですから。この思いはベーゴマにのせて回り続けて欲しい。人々の遊び心を刺激するベーゴマ。一度は消えかけたその歴史を、ここ川口ですと刻み続けていくことを願う。(勝)

